



2018年5月22日

各位

会社名 アステラス製薬株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO 安川 健司
コード番号 4503
(URL <https://www.astellas.com/jp/>)
東証 (第一部)
決算期 3月
問い合わせ先 広報部長 緒方 スティグ
Tel: (03)3244-3201

国内事業再編に関するお知らせ

- アステラス製薬および国内グループ会社再編と早期退職優遇制度の導入 -

アステラス製薬株式会社(本社:東京、以下「アステラス製薬」)は、本日発表した「経営計画 2018」の実現に向けて、組織ケイパビリティを見直すなど、継続的に Operational Excellence を追求しています。その一環として、間接部門のみならず、研究開発や営業などの直接部門を含め、アステラス製薬および国内グループ会社を再編することとしましたので、お知らせします。

- アステラス営業サポート株式会社(以下「AES」)およびアステラスリサーチテクノロジー株式会社(以下「ART」)の業務を2018年度末までに終了
- アステラス総合教育研究所株式会社(以下「ALI」)のグリーンサプライ支援業務以外の事業を2018年度末までに終了
- アステラス分析科学研究所株式会社の全株式を Eurofins Pharma Services LUX Holding Sarl に譲渡(クロージング:2018年度中を予定)

国内事業再編に伴い、アステラス製薬および AES・ART・ALI の従業員を対象とした早期退職優遇制度(想定対象人員:600名)を2018年度に導入する予定です。

以上

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。アステラス製薬の詳細については、[\(https://www.astellas.com/jp/\)](https://www.astellas.com/jp/)をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。